

令和5年8月定例記者会見要旨(令和5年8月2日)

**1. 市民ホール前広場の整備工事が始まるということですが、今なぜこの事業に取り組むのか、またどのようなことを期待しているかお聞かせください。**

市民ホールの周辺には使用していない池や水路があり、これまで近隣の住民や事業者から危険だ、何とかしてほしいという声が寄せられていた。

まずは改修を検討したが、ポンプなどの整備に加え、維持管理費など多額の費用を要することが見込まれ、ほかの方法を考えなければならないと思っていた。

市民ホールは駅前通りに面し、坂出の顔ともいえる場所に立地しており、昨年の大規模改修の際、当初は吊り天井や設備など内部の改修のみを予定していたが、外壁も老朽化が見られたため、修繕を行った。

私はまちづくりを掲げて市長に就任し、坂出のイメージアップにつながるまちづくりをしたいと考えている。具体的には、ランドスケープデザイナーと一緒に、オープンスペースを活用し、グリーンインフラをまちづくりに取り入れ、エリアの価値を高めていきたい。その景観づくりの第一歩がこの市民ホール前広場の整備である。

市民ホールを含む人工土地周辺の放置自転車や悪臭を解消し、まちの景観を整え、若い世代に愛され、学生が放課後を過ごせる空間づくりを進めていきたい。